

### 事例 3

## おやこほけんしつ&スタンプラリー

### ◎水戸薬局（東京都）

毎年「薬局へ行こう!ウィーク」に参加している水戸薬局は、東京都江戸川・葛飾に12店舗を展開する薬局である。今年は、通常子ども食堂を運営しているOpenspace Mitoと、そのお向かいにあるミツウ薬局第2高砂店で6/1(日)に「おやこほけんしつ」を開催した。

会場では、

**【販売】** 手作りのわたあめ、クッキーやスコーン、フライドポテト

**【測定】** 貧血チェック、身長・体重・握力測定

**【ワークショップ】** オリジナルコースター・アロマサシェ作り

**【セミナー】** 「子どもの救急対応」(順天堂病院・今西先生)

など、さまざまな企画コーナーが設けられ、会場は親子で参加される方でいっぱいになる盛況ぶりだった。また、会場ではスタンプラリーの台紙を配布し、ウィークの期間中に水戸薬局の他の店舗でスタンプを集めると景品がもらえる企画を実施し、期間中にはのべ約300名が参加した。なかでも10店舗全店を制覇した方が5名も。

休みの日にイベントを開催し、他の日にスタンプラリーで他の店舗と連携するという「地域社会の皆さまと信頼関係を構築する」をテーマにしている水戸薬局ならではのイベントとなった。

来場者にはスタンプラリーシートが配布され全店舗が企画に参加した



スタッフもイベントを楽しんでいる雰囲気がお客さんにも伝わる



手作りのお菓子コーナーは子どもたちに大人気



赤ちゃんの人形を使って異物を飲み込んだ時の対応方法を説明



アロマ挿絵作りには親子で参加する方も